

# 北東アジア港湾局長会議

## Northeast Asia Port Director General Meeting

### 経緯

1995年から1999年の間、年1回開催されていた日韓港湾局長会議をベースに中国が加わり3国に拡大したもの

### 目的

日韓中三国の港湾担当部局の局長が、三国の港湾の発展のため港湾行政全般にわたり広範に意見交換を行うとともに、三国港湾関係者の友好関係の増進に資すること

### 共同研究作業部会(2007~2009)

第7回北東アジア港湾局長会議(2006年11月東京)にて次期3カ年の共同研究のテーマが合意された。

WG-1：緊密な港湾協力の促進

WG-2：港湾の浚渫と浚渫土砂の有効利用に関する技術

WG-3：北東アジア地域における台風に起因する沿岸災害の軽減策

### 北東アジア港湾シンポジウム

港湾局長会議に引き続き、日韓中三国の政府関係者、港湾管理者、研究機関、民間企業等の関係者が一同に会するシンポジウムを開催。港湾の最新情報の交換、三国の港湾における相互理解と交流の発展向上が目的。

### 開催実績及び開催予定

※下記()は局長会議開催場所、[ ]はシンポジウム開催場所を示す。

- 第1回 2000年 9月 日本(東京)[大分]
- 第2回 2001年 9月 韓国(ソウル)[束草]
- 第3回 2002年 9月 中国(北京)[上海]
- 第4回 2003年10月 日本(東京)[新潟]
- 第5回 2004年11月 韓国(ソウル)[釜山]
- 第6回 2005年 8月 中国(北京)[煙台]
- 第7回 2006年11月 日本(東京)[宮崎]
- 第8回 2007年11月 韓国(ソウル)[光陽]
- 第9回 2008年秋頃 中国(場所未定)



○議事録署名後の記念撮影にて(左より)

- ・ユン・ビョンゴウ(尹炳求)韓国海洋水産部港湾局長
- ・中尾成邦 日本国国土交通省港湾局長
- ・ペン・クイホン(彭翠紅)中国交通部水運司 副司长